

## No.1899

1月26日例会 プログラム 「還 暦」 三宅 照正君

2月2日例会 プログラム 「世界理解月間に因んで」 渡邊 正俊君

1月26日のメニュー ・変わりハンバーグ ・オニオンライス ・スープ ・季節のフルーツ ・コーヒー

## 前回(1月19日)例会記録

出席報告	会員総数	39名(内出席規定適用免除者2名)	出席者数	24名	欠席者数	13名	出席率	64.86%	前回補正率	78.38%
	前回補正者	三宅(孝)君 三宅(照)君 白石君 富永君								
	欠席者	藤原君 福森君 花岡君 東川君 石川君 井上君 松王君 三谷君 中山君 仲田君 大久保君 高橋(秀)君 山田(次)君								

### 会長挨拶

こんにちは。例会出席ありがとうございます。昨日インターネットでロータリーのホームページにアクセスしたところ、会長挨拶のページが出てきました。12件ありましたが、挨拶の内容としては季節の話、食べ物の話、しつけ、友好クラブ訪問の話等あまり難しい話はありませんでした。文字数も少ない方で約340文字、多い方で約1,500文字で平均約1,000文字でした。皆さん、季節には気をつけているようで、食べ物の大根の話は12月、インフルエンザの話は11月というように話をまとめています。私も来週から参考にして話そうと思います。以上会長挨拶と致します。ではお食事をどうぞ。

### 会長報告

- ・新入会員の推薦がありましたので報告します。島田会員の推薦で中原三法堂玉野店長 馬場 国広さんです。入会についてご異議のある方は7日以内に文書にてお申し出願います。

### 幹事報告

- ・ガバナー事務所より GSE 派遣メンバー、難波加恵さんに、1月27日(土)ホテルわこう(米子市)にて開催の研究グループ交換 第2回オリエンテーションの案内が届いております。
- ・1月28日(日)に開催されます IM 参加でバスをご利用のメンバーの方には 11:30 分頃出発予定にしております。バスのスケジュールは追ってご案内いたします。
- ・ロータリー米山記念奨学会より、白石君、大西君、福森君に確定申告用の領収書が届いておりますのでお渡し致します。
- ・ハイライトよねやま 83 号が届いております。
- ・ロータリーカード加入状況の報告が届いております。
- ・2月2日(金)例会場はダイヤモンド瀬戸内マリンホテルに変更しております。本日出欠を取らせて頂きます。
- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧いたします。

### 理事役員会議事録

- ・玉野総合医療専門学校の奨学金増額についての要望について。 継続審議。
- ・島田会員からの新入会員推薦について。 入会了承。
- ・半期会計報告。 了承。
- ・5月18日(金)友好クラブ大阪リバーサイドロータリークラブから約10名来訪予定。

### 委員会報告

- ・国際奉仕委員会(渡邊委員長):2月は世界理解月間、3月は識字率向上月間です。使用済み切手(出来れば記念切手)及び未使用の葉書回収のお願い。年賀葉書の書き損じ又は残り葉書等ございましたら、例会場の受付に回収箱を置いていますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

### スマイル・ボックス

- ・藤田君 - 本日、卓話をさせていただきます。
- ・富永君 - 前回欠席。SAA で近藤さんに代理をしていただきありがとうございました。

## プログラム 「ロータリー情報(3人委員会)」 ロータリー情報委員長 藤田 尚徳君

Rotary Information (ロータリー情報) 手続要覧より

- 1) ロータリーの情報、原則及び発展と4大奉仕部門に関する会員の理解をはぐくむこと。
- 2) ロータリアン一人ひとりがロータリーの思想に自ら献身し、奉仕することにより責任感と理解を養うこと。

ロータリークラブ細則第8条「委員会の任務」の第1節の(j)に規定されている。

この委員会は、会員候補者にロータリー・クラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、入会してから最初の1年間、新会員のオリエンテーションを監督するものとする。

内部向け、会員向けあらゆるロータリー情報を提供することを目的としている。

外部向け、一般向けは、広報委員会が担当する。

### 1月は理解推進月間

(クラブ会員にロータリーに関する知識と理解を深めるとともに、一般市民にもロータリーを知っていただくためのプログラムを実践する月間) 新宮ガバナーメッセージより

ロータリーを知るには 「ロータリー入門書」「手続要覧」を読むこと。

クラブのことは「週報」や「例会」で知ることが出来る。

「ガバナー月信」 月1回地区ガバナーが発行いたします。

ガバナーズメッセージをはじめ地区内の出来事、地区内の出席報告、財団の情報等、その時々情報を伝えている。

「ロータリーの友」は毎月1回1日に発行されます。日本の他の地区のことや、国際ロータリーのことを知ることが出来る。

「地区活動報告書」でその年度の地区の活動を知る。(地区ガバナーが発行し、1年間の活動の総括を報告する。)

クラブにおけるロータリー情報委員会の役割。

一般の人に対する広報 インターネットのホームページで知ることが出来る。

入会候補者を例会に招待する。夜間例会にご家族を招待する。

「ロータリーとはと聞かれるとどう答えるか」という問いに対して。

ウィリアムB・ボイド今年度RI会長は“ロータリーとは何？”と聞かれた時、手短に分かりやすく答えるのはちょっと難しいかもしれません。ロータリーは、友情と親睦、国際理解と協力、職業の倫理と地域社会における指導力など、多くのものから成り立っているからです。こうした価値があるからこそ、私たちはロータリーにとどまっているのです」と述べられています。

新宮ガバナーは「自己研鑽と奉仕の団体」とガバナー月信で述べられています。

前原勝樹バスターガバナー(1971,1983 RI会長代理)は「ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、より良い社会を創り、平和な世界を築くために貢献することにあると思います」と「ロータリー入門書」で述べられています。「ロータリー入門書」はロータリアンのベストセラーとなって、現在でも多くのロータリアンが読んでいます。

特に入会3年未満の会員はIM、地区大会に出席することで多くのことを学ぶことが出来る。